

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社小松写真印刷
実習期間	平成 30 年 2 月 13 日 ～ 平成 30 年 2 月 17 日
学生氏名	安部 康平
実習プログラム	生産管理部・製作部・印刷部・業務管理部に各 1 日 ・午前：オリエンテーション、業務内容等説明、勉強会 ・午後：会議出席、工場での見学・作業補助等
学び・気づき (300 字程度)	今回のインターンシップで私はチームワークの大切さを学んだ。それぞれの部署で次の部署にどのような形で仕事を引き継げばスムーズに行えるか、またお客様の要望を叶えるためにどのように受注から印刷まで連携して行うかなど会社全体で動いていると言うことを感じることが出来た。 さらに作業を各々の部署で分担して行うのでそれぞれの部署間での報・連・相が徹底的に行われており部署間だけでなく社員間でも徹底されていたことから改めて重要なスキルだと気づくことが出来た。
今後に向けた 抱負 (200 字程度)	今回のインターンシップで私はチームワークが働く上でとても大切になることを学んだ。この経験から私は、働く上でチームワークを大切にして働きたいと考える。相手との連絡を取り合いお互いに認識を同じくしたりそういった細かいことが仕事上でのミスを減らしたり良い仕事を行えたりする第一歩だと考えたので徹底して行って行く。
インターンシ ップをして気づ いた、実習先の魅 力 (300 字)	今回インターンシップを行い、小松写真印刷の規模の大きさに驚いた。山形県内では約二番目の規模で東北でも五本指には入る程の規模を持った企業が近くにあるとは知らなかった。また印刷といっても紙に印刷するだけではなくパッケージに印刷したり、ラベルの印刷だったりと様々な印刷を行っていると感じた。 泉参与の話聞いて感じたが、自分の働いている会社に誇りを持って仕事を行えるのは素晴らしいことだと感じた。社員が誇りを持って働けるということは、社内の雰囲気であったり会社の業績が素晴らしかったり魅力が多く持っているのだと考えた。私も自分の会社に誇りを持って働けるような会社で働きたいと考えた。
写真 (1～3 点)	